

# ご利用ガイドブック

## 2in1編



1台のケータイで、  
2つの番号と2つのメールアドレスが持てる!

2in1  
ツ-イコワコ

1台で、2つの電話番号とメールアドレスを使い分け

# 2in1で広がる 快適ケータイライフ!



1台の携帯電話で、2つの電話番号と2つのメールアドレスが使えるサービスです。モード機能(Aモード、Bモード、デュアルモード)を利用することで、1台で2つの携帯電話を使い分けられるようにご利用いただくことができます。

2in1のご利用には、2つのFOMA契約が必要となり、  
Aナンバー側のFOMA契約をAナンバー契約・  
Bナンバー側のFOMA契約をBナンバー契約と呼びます。



たとえば... ①

## モード切替による 使い分け

Aモード 仕事用 Bモード プライベート用

仕事中にプライベートの電話を受けたくない場合、Bモードを「着信回避」に設定すると安心。

※詳しくは、17ページをご覧ください。

**オススメ!** Bナンバーの電話帳、待受画面、着信音の設定がAナンバーと同様、簡単に設定できます。\*

\*一部機種を除く。

たとえば... ②

## 2つの電話番号の 使い分け

Aナンバー メインに使用 Bナンバー 会員登録用

レンタルショップの会員登録やネットショッピングのお申込み用に、自分のケータイ番号を使用するのは抵抗がある方にオススメ!

たとえば... ③

## 2つのメール アドレスの使い分け

Aアドレス 友達用 Bアドレス メルマガ用

Bアドレスをメルマガ用に使えば友達からのメールと混在せず、時間のある時にゆっくりチェックできる。

「2in1」をお申込みいただいたお客さまへ

## まずは以下の 設定・確認をお願いします。



### 1 2in1の開始 ▶ 13ページ

開始設定を行わないと、モード切替やBナンバーでの発信など、2in1の各種機能がご利用いただけません。

### 2 Bナンバーの確認 ▶ 17ページ

Bナンバーの電話番号は、Bモード、デュアルモード時に確認することができます。

※モードの切替方法は、14ページをご覧ください。

### 3 Bアドレスの確認 ▶ 26ページ

2in1お申込み時にはランダムな英数字に設定されています。

※Bアドレスの変更方法は、26ページをご覧ください。

## Contents

### ■ 2in1のお申込みについて ..... 5

● 料金／お申込み方法 ..... 5

### ■ ご利用いただく前に ..... 7

### ■ 操作方法 [モードごとの動作と設定] ..... 9

● モードごとの  
着信／受信時の動作について ..... 9

● モードごとの  
発信／送信時の動作について ..... 12

### ● Bナンバーにかかわる操作方法 ..... 13

開始 ..... 13  
モード切替 ..... 14  
発信番号選択 ..... 14  
電話帳2in1設定 ..... 15  
モード別待受画面設定 ..... 16  
Bナンバーの着信音設定 ..... 16  
発信時・着信時などの番号表示設定 ..... 16  
着信回避機能 ..... 17  
留守番電話サービスの設定 ..... 19  
転送でんわサービスの設定 ..... 19  
Bナンバーの料金案内 ..... 19

### ● Bアドレスにかかわる操作方法 ..... 20

ケータイ本体でのメールとは? ..... 20  
WEBメールとは? ..... 20  
[ケータイ本体でのメールの操作方法]  
メールメニューの「新規メール作成」からのメール送信 ..... 21  
返信・転送、送受信履歴などからのメール送信 ..... 21  
[WEBメールの操作方法]  
(受信に関する操作) ..... 22  
自動端末保存(クイック返信)／自動端末保存 ..... 22  
新着通知メール利用時の認証方法 ..... 22  
通知なし ..... 22  
端末保存 ..... 23  
フォルダ機能 ..... 23  
(送信に関する操作) ..... 24

新規メール作成 ..... 24  
送信メール確認 ..... 24  
返信／転送 ..... 24  
宛先追加 ..... 25  
署名設定 ..... 25  
削除 ..... 25  
[Bアドレスに関する各種設定(ケータイ本体でのメール・WEBメール共通)]  
Bアドレスの確認 ..... 26  
Bアドレスの変更 ..... 26  
その他設定 ..... 26  
A・Bアドレス入替え ..... 27

● ご利用上の注意 ..... 28

### ■ 請求書について ..... 29

# 2in1の ここが便利!

1台のケータイに2つの電話番号と  
2つのメールアドレスが持てる!

Aモード、Bモード、デュアルモードを切替えることによりご利用  
いただける電話番号、メールアドレスなどが替わります。

## お客様の利用シーンに応じて使い分けが可能!


相手に通知する電話番号、メールアドレスの他に電話帳・メールボックス・発信履歴・着信履歴・待受画面などもモード機能を利用することで使い分けができます。異なるモードでは各情報が表示されず、またモード切替にはパスワード\*が必要なため、セキュリティ機能も充実しています。「留守番電話サービス」なども番号ごとに、開始/停止の設定ができます。  
\*端末暗証番号となります。



**電話帳A**  
**メールボックスA**  
**発信履歴A**  
**留守番電話A**  
**待受画面A**

**Aモード**

電話番号A 0×0-AAAA-AAAA  
メールアドレスA a△△@docomo.ne.jp



**電話帳B**  
**メールボックスB**  
**発信履歴B**  
**留守番電話B**  
**待受画面B**

**Bモード**

電話番号B 0×0-BBBB-BBBB  
メールアドレスB b△△@docomo.ne.jp

パスワードを  
入力!



Mode  
change!



**デュアルモード**  
**A・B両モードを同時に利用**

電話番号A 0×0-AAAA-AAAA  
電話番号B 0×0-BBBB-BBBB  
メールアドレスA a△△@docomo.ne.jp  
メールアドレスB b△△@docomo.ne.jp

- 電話帳A・B
- メールボックスA・B
- 発信履歴A・B
- 留守番電話A・B
- 待受画面  
デュアルモード



モード切替には  
パスワード\*が  
必要なので安心

\*端末暗証番号となります。

## Bナンバー・Bアドレスでご利用可能な主なサービス

サービス名	可否	サービス名	可否
メロディコール*1*2	○	iモード	×
留守番電話サービス*1	○	iチャンネル*7	×
キャッチホン*1	○	iコンシェル*8	×
転送でんわサービス*1	○	イマドコサーチ	×
発信者番号通知サービス	○	イマドコかんたんサーチ*9	×
番号通知お願いサービス	○	mopera U	×
迷惑電話ストップサービス*3	○	ケータイお探しサービス*10	×
公共モード	○	おまかせロック(ケータイ指定ロック)*11	×
英語ガイダンスサービス	○	WORLD WING*12	×
一定額到達通知サービス*4	○	DCMX	×
メアド変えても転送サービス*5	○	DCMX mini	×
eビリング*5	○	ケータイ補償 お届けサービス	×
WORLD CALL*5	○	おサイフケータイ	×
ドコモプレミアクラブ*5	○	spモード	×
ドコモマイショップ*5	○		
ショートメッセージサービス(SMS)*6	△		

\*WEBメールの「名前変換機能」および「電話帳参照機能」などをご利用いただくには、Aナンバー契約で「ケータイデータお預かりサービス」の契約が必要です。詳しくは、25ページをご覧ください。  
※ご利用いただけるサービスは、Aナンバーと同じ設定になります。ただし、留守番電話サービス、転送でんわサービス、WORLD CALL、一定額到達通知サービスの一部の設定は個別での設定となります。

## Bナンバー契約でご利用可能な主な割引サービス

サービス名	可否	サービス名	可否
ファミ割MAX50*5*13	○	オフィス割引*5*14	○
ひとりりても割50*5*13	○	(新)いちねん割引*5*13	○
ビジネスシンプル(ビジネス割50+ビジネス通話割引)*5*13	○	ハーティ割引*5	○
オフィス割MAX50*5*13	○	ゆうゆうコール*5	○
ファミリー割引*5*14*15	○	ビジネス割引*5*13	○

\*1 Aナンバー契約でのお申込みが必要となります。 \*2 Aナンバーで設定している楽曲がBナンバーでも流れます。 \*3 Aナンバー(Bナンバー)で着信拒否登録を行うと、Bナンバー(Aナンバー)着信時も拒否します。 \*4 Aナンバー契約・Bナンバー契約それぞれお申込みいただくことが可能です。また、通知メールの登録先にBアドレスを設定することもできます。 \*5 Bナンバー契約個別でのお申込みが必要です。 \*6 Bナンバーでの送信はできません。なお、国際ローミングご利用中は、2in1非対応端末であってもBナンバー宛のSMSを受信します。また、SMSを受信した場合、送信電話番号の先頭に「\*」を付与して表示します(送信者の名前変換はできません)。デュアルモード中はBナンバー発信のリダイヤル/発信履歴、Bナンバー着信の着信履歴からはSMS作成はできません。デュアルモード中はBナンバー宛のSMSから「返信」はできません。 \*7 Bモード/デュアルモードではAモードと共通の情報が表示されます。 \*8 Aナンバー契約でお申込みいただければ、Bモード中でもインフォメーションの受信・閲覧、お預かり機能/更新機能を利用することが可能です。 \*9 Bナンバーの検索は不可。Bモード中に検索を実施すると、Aナンバーでの検索となるため、Aナンバーが相手に通知されます。 \*10 Aナンバー契約でお申込みいただければ、Bモード中でもお探しは可能です。 \*11 AナンバーでロックするとBモード中でもロックされます。 \*12 Bアドレスでのメール送受信、Bナンバーへの音声着信(一部制約あり)およびSMS受信は、海外でもご利用いただけます。28ページの中海外で利用する場合の注意事項を併せてご確認ください。 \*13 タイプ2in1ではご利用いただけません。 \*14 タイプ2in1は基本使用料割引の対象外となります。 \*15 Bナンバー契約は主回線に指定することはできません。

※オフィス割MAX50、オフィス割引、ビジネス割引の新規お申込みの受付は平成22年11月30日をもって終了いたしました。

「留守番電話サービス」「転送でんわサービス」の詳細な操作方法は、19ページをご覧ください。

# 2in1のお申し込みについて



## 料金 / お申し込み方法

お申込み後、  
端末メニューの  
開始を設定するだけで  
すぐ使えます!

- 2in1のご利用には、Aナンバー契約とBナンバー契約が必要です。
- Aナンバー契約とBナンバー契約は、同じ名義・異なる名義\*のどちらでもご契約いただけます。

\*個人名義と法人名義または「法人名義と法人名義」の場合のみ、お申込みいただけます。ただし、個人企業者の個人名義でご契約されているFOMA契約については、登記簿謄本等で確認させていただくことで、異なる個人名義のFOMA契約との2in1のご利用が可能です。

### 【ご利用例】

〈Aナンバー契約とBナンバー契約を同一名義でご利用の場合〉

Aナンバー契約		Bナンバー契約	
名義	ドコモけいた	名義	ドコモけいた
電話番号	0x0-AAAA-AAAA	電話番号	0x0-BBBB-BBBB
料金プラン	タイプM バリュー	料金プラン	タイプ2in1同一名義オプション
割引サービス	ファミ割MAX50	割引サービス	ファミリー割引*

\*タイプ2in1は、基本使用料割引の対象外となります。

〈Aナンバー契約とBナンバー契約を異なる名義でご利用の場合〉

Aナンバー契約		Bナンバー契約	
名義	ドコモけいた	名義	△△株式会社
電話番号	0x0-AAAA-AAAA	電話番号	0x0-BBBB-BBBB
料金プラン	タイプM バリュー	料金プラン	タイプL 2in1
割引サービス	ファミリー割引 いちねん割引	割引サービス	ビジネス割50 ゆうゆうコール

\*Bナンバー契約でご利用可能な割引サービスについては、4ページをご覧ください。

### Aナンバー契約で 選択できる料金プラン

プラン名称
タイプSS
タイプSS バリュー
タイプS
タイプS バリュー
タイプM
タイプM バリュー
タイプL
タイプL バリュー
タイプLL
タイプLL バリュー
タイプリミット
タイプリミット バリュー
タイプビジネス
タイプビジネス バリュー
ファミリーワイド
ファミリーワイド バリュー
ファミリーワイドリミット
ファミリーワイドリミット バリュー
タイプシンプル
タイプシンプル バリュー

\*料金プランについて詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

### Bナンバー契約 基本使用料・通話通信料 (税込)

2in1プラン名称	基本使用料/月*1 (無料通信分*2)	割引後*3	通話料		2in1プラン選択可否	
			通話料	テレビ電話などのデジタル通話料	同一名義	異なる名義
タイプ2in1	880円(-)	割引適用 対象外	22円/30秒	39.6円/30秒	○	○
同一名義オプション*4			Aナンバー契約の通話料に準じる			
タイプSS 2in1	2,054.1円 (1,100円)	1,027.4円	22円/30秒	39.6円/30秒	○	○
タイプS 2in1	3,300円 (2,200円)	1,650円	19.8円/30秒	35.2円/30秒	○	○
タイプM 2in1	5,500円 (4,400円)	2,750円	15.4円/30秒	27.5円/30秒	○	○
タイプL 2in1	8,800円 (6,600円)	4,400円	11円/30秒	19.8円/30秒	○	○
タイプLL 2in1	14,300円 (12,100円)	7,150円	8.25円/30秒	15.4円/30秒	○	○
タイプビジネス 2in1	9,020円 (6,050円)	4,510円	11円/分*5	19.8円/分*6	○	○
ファミリーワイド 2in1	1,540円(-)	770円	27.5円/30秒	49.5円/30秒	○	○

- \*1 別途Aナンバー契約としてFOMA契約(一部料金プランを除く)が必要です。
- \*2 Bナンバー契約の番号(Bナンバー)から発信される通話、テレビ電話などに適用されます。Bナンバー契約では、パケット通信はご利用いただけません(Aナンバー契約に課金請求されるため適用対象外となります)。
- \*3 ファミ割MAX50、ひとりで50、ビジネス割50、オフィス割MAX50適用後の料金です(割引額は10円未満を四捨五入しています)。ファミ割MAX50、ひとりで50、ビジネス割50、オフィス割MAX50は別途お申込みが必要です。
- \*4 [タイプ2in1同一名義オプション]は、Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義の場合に選択できます。Aナンバー契約の無料通信分は、Aナンバー契約のご利用分に適用後、余った分をBナンバー契約のご利用分に適用します。ただし、月途中でBナンバー契約の解約、2in1の利用中止や[タイプ2in1同一名義オプション]以外の料金プランに変更した場合、Aナンバー契約の無料通信分は共有されません。
- \*5 平日8時～19時以外は33円(税込)/分、平日8時～19時で着信先がドコモの携帯電話以外の場合は16.5円(税込)/分となります。
- \*6 平日8時～19時以外は59円(税込)/分、平日8時～19時で着信先がドコモの携帯電話以外の場合は29.7円(税込)/分となります。

\*パケット通信については、Aナンバー契約の通信となります。

### 〈家族内(社員)への国内通話24時間無料について〉

●タイプ2in1は対象外となります。タイプSS～LL 2in1、タイプビジネス 2in1、ファミリーワイド 2in1では、「ファミ割MAX50」(「ファミ割MAX50」+「ファミ割」)または「ファミリー割引」+「ハーフタイム割引」のご加入が必要です。継続利用期間10年超の方は、「ファミリー割引」(「ファミ割」)+「(新)いちねん割引」のご加入が必要です。また、「ビジネスシンプル(ビジネス割50+ビジネス通話割引)」にご加入されると、同一グループ内回線への国内通話が無料または定額となります。

\*対象通話や注意事項などは、ドコモのホームページをご覧ください。

\*ファミリーワイド、ファミリーワイド バリュー、ファミリーワイドリミット、ファミリーワイドリミット バリューおよびファミリーワイド 2in1の新規お申込みの受付は平成22年3月31日をもって終了いたしました。

### 対応端末

## ドコモ ケータイ (一部機種を除く)

対応端末について詳しくは、ドコモのホームページをご確認ください。

※2in1非対応端末(スマートフォンを含む)では、Aナンバー、Bナンバーへの着信はできませんが、どちらの番号宛の着信が判別できないなど、2in1特有の機能をご利用いただけません。ご利用いただけない機能は、Bアドレスでのメール送信、WEBメールサイトへのアクセス(受信メール参照、メール送信など)、モード切替などです。なお、2in1非対応端末(ただしスマートフォンを除く)でも、新着通知メール・アラーム通知メール・自動端末保存機能で受信するメールは受信します。

### 契約事務手数料 1,100円 (税込)

※契約事務手数料は、Bナンバー契約へ請求となります。  
※料金プランに「タイプ2in1同一名義オプション」を選択した場合、契約事務手数料はかかりません。ただし、同月内に同一のAナンバー契約に対し2回目以降の2in1の利用をお申込みの場合は、事務手数料がかかる場合があります。

- 請求書について Aナンバー契約・Bナンバー契約の請求書を個別に送付します。Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義の場合は、一括請求をお申込みいただくことができます。詳しくは、29ページをご覧ください。

### お申込み

## 全国ドコモショップ・一般販売店\*

\*Aナンバー契約とBナンバー契約が同一名義かつ携帯電話の新規契約・契約変更同時の2in1新規申し込みのみ受付可能です。  
※異なる名義でお申込みいただく場合、Aナンバー契約者の同意書が必要となります。同意書はドコモのホームページからダウンロードできます。

- ① 2in1のお申し込みには、ご契約者のお名前、生年月日、現住所(現住所)が確認できる本人確認書類の原本が必要です。本人確認書類は、個人名義/法人名義により異なります。詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

## 電気通信サービスにおける個人情報の利用目的

- 当社は、電気通信サービス(通信機器本体の機能を利用して提供される各種サービス、および割賦販売・個別利用購入あっせん等を含みます。)の提供等にあたり、次の利用目的のために下記(2)に記載の個人情報を取り扱います。また、個人情報の取得にあたっては適法かつ公正な手段を用います。
  - 電気通信サービスの提供・保守、ご利用料金・ご利用ポイント等の計算・請求(分割払請求、分割支払請求および回収代行を含みます。)、その他関連する業務のために、下記(2)①、②、③～⑥に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。また、ご利用料金の請求については、下記(2)③に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
  - お申込み受付時等の本人確認・実名確認のために、下記(2)①～⑥、⑧に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
  - 商品・サービス・キャンペーン・イベント等のご案内(業務提携先のサービス等を含みます。)、ご注文いただいた商品等の発送、各種アンケートの実施および謝礼等の発送、キャンペーンイベント等における当選者の抽選および景品の発送その他お知らせの実施のために、下記(2)①、②、③、④、⑤、⑥に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
  - ご意見・ご要望・お問い合わせ等への対応のために、下記(2)①～⑥に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
  - 販売状況・ご利用状況の分析、各種施策実施のための分析および当該施策の効果測定、新サービス企画のための分析、サービス品質改善・対応サービス向上のための分析その他各種分析・調査の実施のために、下記(2)①、②、③～⑥に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
  - 商品・サービス・ネットワーク等の障害・不具合・事故発生時の調査・対応のために、下記(2)①～③、⑤～⑧に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
  - 不正契約・不正利用・不払いの発生防止および発生時の調査・対応のために、下記(2)①～⑥、⑧に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
  - 契約の届出携帯電話番号が、ご契約者以外の方のクレジット関連サービス(「クレジットカード事業等における個人情報の取り扱いについて」1(1)に定義します。)に係る契約の届出携帯電話番号として利用されている場合、当該携帯電話番号に係る電気通信サービスとの契約について変更があった際に、届出携帯電話番号の管理およびクレジット関連サービスの利用停止を行うために、下記(2)①、②、④、⑤に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
- 当社は、次の個人情報を上記(1)に記載の利用目的のために利用します。
  - 氏名・住所・生年月日等の情報
  - 氏名・住所・生年月日・電話番号等・料金の請求書・領収証等の送付先住所・氏名・電話番号等
  - ご利用料金等に関する情報
  - ご利用金額・お支払状況・お支払方法等のご利用料金に関する情報
  - お支払口座等の情報
  - 金融機関の口座番号・口座名義・クレジットカード番号等
  - 公的証明書等に記載された情報
  - 運転免許証、パスポート等の本人確認書類に記載された情報
  - お申込みいただいたサービス内容に関する情報
  - FOMAサービス、Xサービス等の電気通信サービスに関する情報・留守番電話サービス、転送でんわサービス等の付加サービスに関する情報
  - ドコモプレミアクラブ、ドコモマイショップ等の会員別サービスに関する情報・通信機器本体の機能を利用して提供される各種サービスに関する情報
  - ご利用の通信機器本体に関する情報
  - 機種名、製造番号等のご利用の通信機器本体に関する情報
  - 通信履歴に関する情報
  - 通信開始/終了時刻・通信時間・通話先番号等の通信履歴に関する情報
  - 位置情報
  - 位置情報に関する情報
  - その他申込み受付履歴、ご意見・ご要望・お問い合わせ等の内容等、電気通信サービスの提供等に付随して取得した情報
- 当社が他の事業者から委託された業務を実施するにあたって取り扱う個人情報については、当該業務の実施に必要な範囲内で取り扱います。
- 当社は、次の各号のいずれかに該当すると認められる場合は、本人の権利利益に最大限の配慮を払いつつ、利用目的以外の目的のために個人情報を取り扱うことがあります。
  - 法令に基づく場合。
  - 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合。
  - 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合。
  - 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合。

〔お客様個人に関するプライバシーポリシー〕「電気通信事業における個人情報の取り扱いについて」より一部抜粋

# ご利用いただく前に

## ご契約上の注意

### <Bナンバー契約に関する注意事項>

- タイプ2in1をご利用のお客さまには、各種割引サービスにおける基本使用料の割引は適用されません(ハーフ割引を除きます)。
- ファミリー割引(新)・いちねん割引・ゆうゆうコールなどの各種割引サービスはAナンバー契約・Bナンバー契約ごとに個別にお申込みいただく必要があります。
- Bナンバー契約はオフィス割引、ビジネス通話割引の主回線として登録できますが、ファミリー割引の主回線として登録することはできません。
- Bナンバー契約が法人名義の場合は、一括請求の代表回線に指定することができます。
- Bナンバー契約では、Bナンバー分のコミュニケーションサービス料を請求します。
- Aナンバー契約が解約や2in1の利用廃止を行った場合、Bナンバー契約者はドコモUIMカードの発行(3,300円(税込))、または別のAナンバー契約との2in1の利用申込み、または解約の手続きを速やかに行ってください。手続きを行うまでの間も基本使用料が発生します。
- Bナンバーでの[docomo ID / パスワード]の発行はパソコン(My docomo)からとなり、iモード、spモードからは発行できません。
- Bナンバー契約で一定額到達通知サービスをお申込みいただく場合、パソコン(My docomo)からのみお申込みいただけます。また、送信先アドレスは、Bアドレスを含め、1つのみ登録可能です。なお、Bアドレスを変更した場合、お手続きが必要となります。
- Bナンバー契約でiモードからMy docomoをご利用の場合、料金の確認のみ可能です(各種手続き、料金のお支払いはご利用いただけます)。パソコンからMy docomoをご利用の場合、料金プラン変更、割引サービス、および各種お手続き等のお申込みを行うことができます。
- Bナンバー契約でeピリングをご利用いただく場合、ドコモご利用額お知らせメールの送信先アドレスは、Bアドレスを含め、1つのみ登録可能です。なお、Bアドレスを変更した場合、お手続きが必要となります。
- Bナンバー契約者の申し出による新規故障受付はできません。
- ドコモプレミアクラブは、Aナンバー契約・Bナンバー契約で個別にお申込みいただく必要があります。Bナンバー契約では、電池パック・携帯電話の買い替えや故障にかかわる特典は適用できず、ドコモプレミアクラブ(パソコン)内のギフトグッズとの交換および2in1利用申込み前に受付した故障修理にのみ適用可能です。また、Bナンバー契約ではドコモプレミアクラブ(スマートフォン)はご利用いただけません。
- 2in1の利用は、2in1対応端末でのみ行うことができます。
- 解約・名義変更・承継・改称・住所変更・払戻住所変更などのお手続きはAナンバー契約・Bナンバー契約で個別に行う必要があります。お手続きにかかわる事務手数料についても個別にお支払いいただきます。
- Aナンバー契約では、マルチナンバー・用途別集計サービスをご利用いただけます。
- モード、spモードまたはパソコン(My docomo)の「ドコモオンライン手続き」では、Aナンバー契約およびBナンバー契約に関するMNPの予約はできません。ドコモショップまたはドコモインフォメーションセンターでMNPの予約を行う必要があります。
- Aナンバー契約の名義変更を行う場合には、譲受人の「2in1の利用に関する同意書」を当社に提出していただく必要があります。
- Bナンバー契約の名義変更を行う場合には、Aナンバー契約者の「2in1の利用に関する同意書」を当社に提出していただく場合があります。
- Bナンバー契約者の申し出により、Aナンバー契約者に通知なくBナンバー契約の解約・2in1の利用廃止等を行います。
- サイト閲覧・メールの送受信(ケータイ本体およびWEBメールでのBアドレスでのメール送受信含む)などすべてのパケット通信はモードにかかわらず、一律Aナンバー契約での通信となり、通信料のほか有料コンテンツの購入・iモードアクセス履歴検索サービスなどを除き、すべてAナンバー契約での課金・利用となります。また、アクセス制限サービスについても、モードにかかわらず、Aナンバー契約と同様の制限がかかります。
- モード、iモード以外のパケット通信は、すべてAナンバー契約による通信となるため、異なる名義での申込みの場合でもモバイルバンキング、ショッピング、チケット購入、搭乗券などのご利用時は、モードにかかわらず同一の利用者と認識され、個人情報など登録された情報の表示や当該サービスのご利用が可能となる場合があります。
- 携帯電話機の通話料金表示機能は、Aナンバー契約とBナンバー契約のご利用分の通話・通信料を合算して表示します。
- Aナンバー契約の解約・改善がなされると、iモードメールサーバ内のBアドレス宛メール・Bアドレスの設定内容および、Bナンバーの留守番電話・転送でんわサービスなどのメッセージ・設定内容がすべて初期化されます。またAナンバー契約の名義変更がなされると、Bアドレスの設定内容が初期化され、iモードメールサーバ内のBアドレス宛メールも削除されます。
- Aナンバー契約でご契約されている留守番電話サービスなどの付加サービスをBナンバーでも一部ご利用いただけます。Bナンバーで利用されるネットワークサービスの遠隔操作などには、Bナンバー契約のネットワーク暗証番号が必要となります。
- 2in1対応端末よりAナンバーおよびBナンバーに関する付加サービス(留守番電話サービスなど)の設定変更・確認を行うことができます。
- WEBメールの「名前変更機能」および「電話帳参照機能」などをご利用いただくには、Aナンバー契約で「ケータイデータお預かりサービス」の契約が必要です。
- 請求書分割送付サービスにご契約中で請求書と副請求書に分けている場合、eピリングはご契約できません。
- 請求書分割送付サービスをお申込み後、Aナンバー側でパケ・ホーダイダブルなどのパケット定額サービスをご契約された場合は、Bアドレスのメアド変更も転送サービス利用料以外のBアドレス利用分パケット通信料については、副請求書は作成されません。なお、この場合は手数料も発生しません。また、その後パケ・ホーダイダブルなどのパケット定額サービスを廃止された場合は副請求書が作成され、手数料も発生いたします。

### <Bナンバーに関する注意事項>

- AナンバーとBナンバーを登録することはできません。
- BナンバーではDCMX miniはお申込みいただけません。また、BナンバーはDCMXの登録電話番号に指定できません。
- マルチナンバーの付加番号として付与された電話番号はBナンバーとしてご利用いただけます。ただし、付加番号は1つのみご利用いただけます。
- Bナンバーはマルチナンバーの付加番号としてご利用いただけます。
- ゆうゆうコールをBナンバーでご利用のWORLD CALL通話料へ適用する場合、Bナンバー契約でのゆうゆうコールのお申込みおよび国際電話番号の登録が必要です。
- BナンバーではメッセージおよびメッセージFの受信はできません。
- Bナンバーでは、iMenuからドコモショップの登録店舗は確認いただけません。

### <Bアドレスに関する注意事項>

- Bアドレスは、ケータイ本体またはWEBでのメール送受信となります。WEBメールをご利用の場合、WEBメールサイトアクセス時にもパケット通信料がかかります。

## 異なる名義でご利用いただく場合の注意

- Aナンバー契約とBナンバー契約が異なる名義での2in1のご利用は、「個人名義と法人名義」または「法人名義と法人名義」の場合のみ、お申込みいただけます(Aナンバー契約者の同意書が必要となります)。「個人名義と個人名義(異なる名義)」ではお申込みいただけません。
- Aナンバー契約者からのお問い合わせ対応などやむを得ない理由により、Bナンバー契約者に通知することなく名義などの情報をお伝えする場合があります。
- Aナンバー契約の名義変更を行う際は、Aナンバー契約の名義人からBナンバー契約者へ名義変更を行う旨を通知してください。
- お問い合わせなどのBナンバー契約者の対応上やむを得ない理由のため、Aナンバー契約者に通知することなくAナンバー契約の名義および回線の状態などの情報をお伝えする場合があります。また、Aナンバー契約の名義変更を行う際は、お手続きに必要なAナンバー契約の譲受人の契約者情報をBナンバー契約者へ開示することがあります。
- Aナンバー契約の利用中断、申し出解除や2in1の利用廃止を行う際は、Bナンバー契約のご利用ができなくなる旨をBナンバー契約者に通知してください。
- Bナンバー契約者の申し出により、Aナンバー契約者に通知なくBナンバー契約の解約・2in1の利用廃止等を行います。
- Aナンバー契約者の申し出により、Bナンバー契約者に通知なくAナンバー契約からの2in1の利用廃止を行います。

## 現在ご利用中のFOMAの電話番号/メールアドレスをBナンバー/Bアドレスとしてご利用いただく場合の注意

### <Bナンバー契約に関する注意事項>

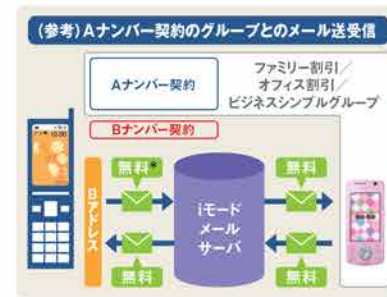
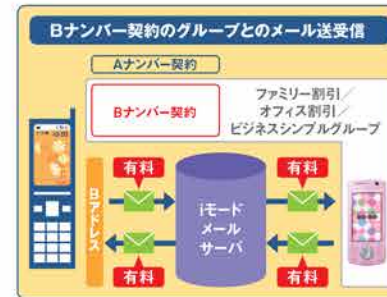
- バリューコースをご利用いただいていた場合で、バリューコースを解約され、2in1の利用をお申込みされた場合、2in1の利用廃止をする際に再びバリューコースをご利用いただけます。
- 個別信用購入あっせん契約/割賦販売契約の成立後、2in1の利用をする場合も、引き続き分割支払金/分割払金(残額)をお支払いいただけます。
- 定期契約型割引(ファミリー割引MAX50等)をご契約いただいているお客さまが、タイプ2in1へプラン変更する場合は解約金を保留いたします。各種割引の契約期間内にこの契約回線の解約、タイプ2in1以外への料金プラン変更を行うと解約金がかかります。ただし、定期契約型割引の解約金保留中に、料金プラン変更と同時に同等の定期契約型割引のお申込みをされた場合、解約金はかかりません。
- ページコースで携帯電話機をご購入後、お約束いただいたご利用期間の終了前までに2in1の利用をする場合は、当社の定めるところによりその期間終了までの残月数に応じて、ページコース解除料(660円(税込))×残月数をお支払いいただきます。
- ご利用中のFOMAをBナンバー契約として変更された月のパケ・ホーダイダブル、パケ・ホーダイおよびパケ・ホーダイフルの定額料は日割り計算せず、定額料の全額がかかります。
- FOMA903以降のオサイフケータイでは、初めてオサイフケータイ対応アプリをダウンロードもしくは起動したときに挿入されていたドコモUIMカード(FOMAカード)が挿入されていないと、オサイフケータイの機能(電子マネーやポイントなど、ICカード内データ全般)がご利用いただけません。
- ご利用のFOMAをBナンバー契約として利用する場合、iモード、留守番電話サービスなどの付加機能、ケータイ補償 お届けサービス、DCMX miniなどは、自動的に解約となります。
- ご利用中のFOMAをDCMXの登録番号に指定している場合は、登録電話番号の変更または解約が必要です。
- ご利用されていた携帯電話機をAナンバー契約のケータイ指定ロックの指定携帯電話機として登録することはできません。

### <Bアドレスに関する注意事項>

- 2in1の利用のお申込み時にランダムな英数字でのメールアドレスが新たに付与されますので、2in1の利用お申込みをする前のFOMAでご利用いただいていたメールアドレスをBアドレスとして利用する場合は、お客さまご自身でメールアドレス変更をしていただくようお願いいたします。一定期間経過すると、同じメールアドレスが取得できなくなる場合があります。なお、電話番号@docomo.ne.jpのメールアドレスは引継ぎできません。

## ●Bナンバー契約でファミリー割引/オフィス割引/ビジネスシンプルをご利用の場合の通話・通信料金適用について

- Bナンバーからグループ回線への発信およびグループ回線からBナンバーへの着信ともに通話料割引の対象となります。  
※ビジネスシンプルをご利用のお客さまについても同様に通話料割引の対象となります。
- パケット通信については、Aナンバー契約の通信となるため、グループ回線とBアドレスとの間のiモードメールのパケット通信料は無料対象外です(Aナンバー契約のグループ回線との間のiモードメールのパケット通信料が無料となります)。また、WEBメールサイトでのメール送受信など、WEBメールサイトのご利用に関するパケット通信料は無料対象外です。  
※1台の2in1利用で、AアドレスとBアドレス間のメール送受信は、無料対象外です。



\*BアドレスのメールをWEBメールでご利用の場合、WEBメールサイトのアクセスに関するパケット通信料は有料となります。

## ●ドコモポイント&ドコモプレミアクラブのステージポイントの扱い

- Aナンバー契約とBナンバー契約個別でポイント管理を行います。

## ●継続利用期間・ドコモポイントなどの引継ぎについて

- 現在、ご利用中のFOMAをBナンバー契約としてご利用いただく場合、継続利用期間・ドコモポイントなどを引継ぎすることができます。

引継ぎが可能なもの	① 継続利用期間	② ドコモポイント	③ 無料通信分
-----------	----------	-----------	---------

# 操作方法 [モードごとの動作と設定]

## モードごとの着信/受信時の動作について

ご利用モードにかかわらず、音声通話・テレビ電話の着信、メール・ショートメッセージサービス(SMS)の受信を行います。着信(受信)音・着信(受信)履歴は、モードごとに異なります。

※着信(受信)履歴は、モード切替により確認ができます。

※音声通話・テレビ電話着信時の名前表示は、着信番号にかかわらず各モードで表示される電話帳のデータのみとなります。

### 音声通話・テレビ電話着信時の着信音・着信履歴

着信番号	Aモード		Bモード		デュアルモード	
	着信音	着信履歴	着信音	着信履歴	着信音	着信履歴
Aナンバー	○	○	○	×	○	○
Bナンバー	○	×	○	○	○	○

※どのモードでもAナンバー/Bナンバーともに着信します。ただし、着信回避機能設定中や留守番電話サービス開始中で、呼出時間0秒に設定されている場合などは着信せず、着信履歴も残りません。

### メール・ショートメッセージサービス(SMS)受信時の受信音・受信履歴

受信アドレス	Aモード		Bモード		デュアルモード	
	受信音	受信履歴	受信音	受信履歴	受信音	受信履歴
Aアドレス(Aナンバー)	○	○	×	×	○	○
Bアドレス(Bナンバー)	×	×	○*	○*	○*	○*

※新着通知・アラーム通知・自動端末保存機能で受信するメールやSMSなどの端末受信を行うメールのみ。

## Aモード利用中

**Bナンバーへ着信した場合** ▶ 着信しますが、不在表示をしません。また、Aモードに着信履歴は残りません(かかってきた電話には出られません)。

### 「ドコモまさら(090-CCCC-CCCC)」からBナンバーへ着信



●Aモード設定中にAナンバーへ着信した場合、通常の着信と同様に動作(着信、名前表示)します。

**Bアドレスへ受信した場合** ▶ 受信しますが、Aモードからメールの内容確認はできません。Bモードに切替えるとメールの内容を確認いただけます。

### 「ドコモまさら」からBアドレスへ受信



●Aモード設定中にAアドレスへメール受信した場合、通常のメールと同様に動作(受信、名前表示)します。

**Aナンバーで通話中にBナンバーへ着信した場合** ▶ 通話中となります。各種ネットワークサービスにご契約\*いただいている場合は、下図の通りとなります。



●画面は実際とは異なる場合があります。

## Bモード利用中

**Aナンバーへ着信した場合** ▶ 着信しますが、不在表示をしません。また、Bモードに着信履歴は残りません(かかってきた電話には出られません)。

■「ドコモ〇〇商事(090-EEEE-EEEE)」からAナンバーへ着信



●Bモード設定中にBナンバーへ着信した場合、通常の着信と同様に動作(着信、名前表示)します。

**Aアドレスへ受信した場合** ▶ 受信しますが、Bモードからメールの内容確認はできません。Aモードに切替えるとメールの内容を確認いただけます。

■「ドコモ〇〇商事」からAアドレスへ受信



●Bモード設定中にBアドレスへメール受信した場合、通常のメールと同様に動作(受信、名前表示)します。

## デュアルモード利用中

**A・Bナンバーへ着信した場合**  
▶ Aナンバー・Bナンバーとも通常の着信と同様になります。

**A・Bアドレスへ受信した場合**  
▶ Aアドレス・Bアドレスともメール受信・メールの内容を確認いただけます。

## モードごとの発信/送信時の動作について

### Aモード利用中

**発信した場合**  
▶ すべてAナンバーからの発信となります。

**送信した場合**  
▶ すべてAアドレスからの送信となります。

### Bモード利用中

**発信した場合**  
▶ すべてBナンバーからの発信となります。

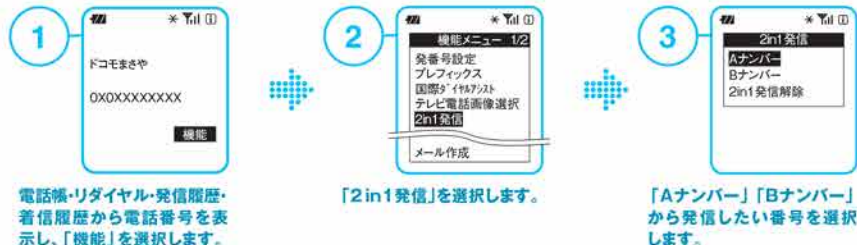
**送信した場合**  
▶ すべてBアドレスからの送信となります。

### デュアルモード利用中

**発信した場合**

- 電話番号を入力し発信した場合**  
▶ Aナンバー・Bナンバーのどちらで発信するかを選択する画面が表示されます。
- 電話帳から電話番号を表示し発信した場合**  
▶ A設定・共通設定の番号へはすべてAナンバーからの発信となります。  
▶ B設定の番号へはすべてBナンバーからの発信となります。  
いずれの場合も以下の操作で、発信番号を選択することができます。
- リダイヤル・発信履歴・着信履歴から電話番号を表示し発信した場合**  
▶ それぞれ発信した番号からの発信となります。以下の操作で発信番号を選択することもできます。

【②③で発信番号を選択する場合】※操作手順は機種により異なります。



**送信した場合**

- ▶ AアドレスまたはBアドレスからの送信となります。  
送信元アドレスの設定方法については21ページをご覧ください。

# Bナンバーにかかわる操作方法

## 開始

2in1をお申込み後、開始設定を行ってください。

**1** Menuボタンを押し、「設定/サービス」から「NWサービス」を選択します。

**2** 「2in1設定」を選択します。

**3** 端末暗証番号を入力し、「確定」を選択します。

**4** 2in1機能をONにする/しないの選択を行います。

**5** 機能が開始されると、「2in1設定」メニューが表示されます。

※2in1ご利用時は必ずONに設定してください。ONに設定しないとモード切替やBナンバーでの発信など、2in1各種機能がご利用いただけません。  
 ※2in1を停止にする場合は「2in1設定」メニューから「2in1機能OFF」を選択してください。

## ●「2in1設定」メニュー 2in1機能を開始後、「2in1設定」メニューから各種操作を行います。

「2in1設定メニュー画面」までの操作 Menuボタン → 「設定/サービス」を選択 → 「NWサービス」を選択 → 「2in1設定」を選択 → 端末暗証番号を入力し「確定」を選択

2in1設定		
モード切替	Aモード・Bモード・デュアルモードのいずれかに切替	▶ 14ページへ
電話帳 2in1設定	各電話帳にどのモードで表示するか設定	▶ 15ページへ
モード別待受画面設定	モードごとに待受画面を設定	▶ 16ページへ
モード別待受画面設定(横)	Bモード・デュアルモードの時計表示を設定	
モード別時計設定	Bナンバーの着信音や番号表示を設定	▶ 16ページへ
番号別発着信設定	2in1機能の停止	▶ 17ページへ
2in1機能OFF	番号ごとに着信を規制	▶ 18ページへ
着信回避設定		

## モード切替

**1** 「モード切替」を選択します。

**2** 「Aモード」「Bモード」「デュアルモード」から利用したいモードを選択します。

## ショートカット機能でモード切替がより簡単に行えます!

特定のキーを長押しすることで、モード切替が可能です。

※詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。  
 ※P-01C、906i、905i、904i、706i、705iシリーズなど一部機種は非対応端末です。

## 発信番号選択

AモードではAナンバーから発信、BモードではBナンバーから発信されます。  
 デュアルモード\*ではAナンバー・Bナンバーのどちらで発信するかを選択できます。

## ●デュアルモードで発信する場合<電話番号を入力し発信する場合>

**1** かけたい相手の電話番号を表示し、「発信」を選択します。

**2** 「Aナンバー」「Bナンバー」から発信したい番号を選択します。

\*リダイヤル・発信履歴・着信履歴画面では、AナンバーとBナンバーのどちらに該当するかをアイコンなどで表示します。  
 ※リダイヤル・発信履歴・着信履歴からの発信は、それぞれ発信したナンバーからの発信となります。  
 ※Aナンバー契約が災害時優先電話を契約している場合、Bナンバーの発信も対象となります。



## 電話帳2in1設定

FOMA端末(本体)に登録した各電話帳に、どのモードで表示するかを設定することができます。



「電話帳 2in1 設定」を選択します。

A・B・共通から設定したい電話帳を選択し、登録情報を入力します。

※電話帳の最大登録件数は各モードごとではなく、A・B・デュアルモードの合計となります。

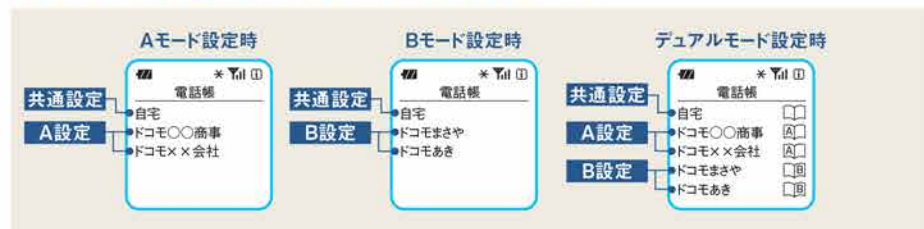
※電話帳の「名前」「電話番号1」「メールアドレス1」が同じものを複数登録すると、ケータイデータお預かりサービス(25ページ)の更新を行った際、ひとつの電話帳に統合され、電話帳2in1設定についても、いずれかに統合されます。AモードとBモード両方で表示したい電話帳については、電話帳2in1設定の「A」と「B」それぞれに登録するのではなく、「共通」設定をご利用ください。

※一部機種では本機能をご利用いただけません。

※平成21年冬モデル以降(一部機種を除く)のお客さまは、電話帳一覧からも設定が可能です。電話帳2in1設定の設定方法は、機種により操作が異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

## 各モード設定時の電話帳画面表示イメージ

※画面は実際とは異なります。



	Aモード	Bモード	デュアルモード
A設定	電話帳・名前変換を表示	電話帳・名前変換を表示しない	電話帳・名前変換を表示
B設定	電話帳・名前変換を表示しない	電話帳・名前変換を表示	電話帳・名前変換を表示
共通設定	電話帳・名前変換を表示		

※名前変換とは、発信元番号、発信先番号、送信元番号、送信先番号、送信元アドレス、送信先アドレスが電話帳に登録されている場合に、電話帳との照合により、各番号・各アドレスが登録されている電話帳の名称に変換して表示する機能です。電話帳2in1設定と異なるモードをご利用中の場合は、リダイヤル・発信履歴・着信履歴、受信メールなどの名前変換は検索対象外となります。

## 電話帳新規登録時のデフォルト設定

	Aモード	Bモード	デュアルモード
電話帳新規登録(手入力)*	A設定	B設定	A設定

\*他のFOMA端末(赤外線受信など)、microSDなどの外部メモリ、ドコモUIMカード(FOMAカード)からの1件の登録を行う場合も同様です。全件の登録を行う際は、送信元の設定に従います(送信元で「A」設定の場合は、送信先の「A」設定に登録する)。送信元が非対応端末の場合は、すべて「A」設定に登録されます。

## モード別待受画面設定

モードごとに待受画面を設定できます。

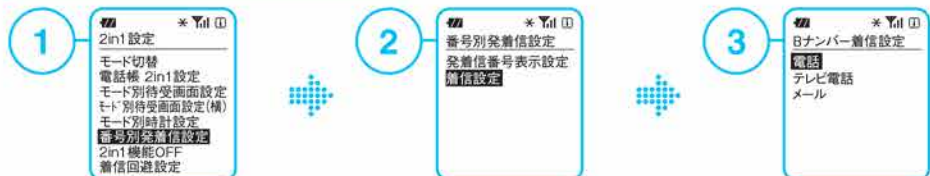


※きせかツールをご利用いただいた場合、待受画面、着信音に関してはAモードのみの変更となります。

※一部機種では本機能をご利用いただけません。

※平成21年冬モデル以降(一部機種を除く)のお客さまは、メニューの待受画面設定からも設定が可能です。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

## Bナンバーの着信音設定



「番号別発信音設定」を選択します。

「着信音設定」を選択後、「Bナンバー」を選択します。

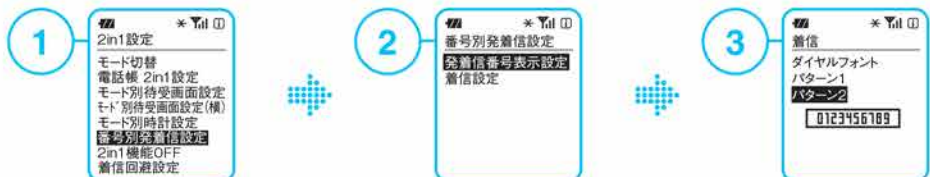
「電話」「テレビ電話」「メール」のいずれかを選択し、着信音を選びます。

※一部機種では本機能をご利用いただけません。

※平成21年冬モデル以降(一部機種を除く)のお客さまは、メニューの着信音設定からも設定が可能です。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

## 発信時・着信時などの番号表示設定

Bナンバーの発信着信を識別するために、画面に表示される電話番号や登録名の文字フォントを設定することができます。色を変えたり、文字の種類が選べるので、どのモード中でもBナンバーの発信着信であることがわかります。また、発信着履歴・リダイヤル画面などでも同様に表示されます。



「番号別発信音設定」を選択します。

「発信番号表示設定」を選択後、「Aナンバー」「Bナンバー」から設定したい番号を選びます。

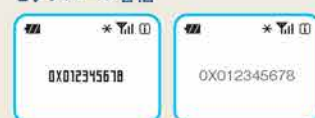
「ダイヤルフォント」「文字色」を選択後、設定したい文字の種類や色を選びます。

## 画面表示例

Aナンバーへ着信



Bナンバーへ着信



上記操作で設定した文字フォントが表示されます。

※設定できる文字フォントや文字色などの表示方法は機種により異なります。

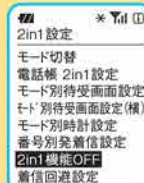
## 自分の電話番号を確認するには？

メニュー + 0 ボタンの操作で自分の電話番号を確認することができます。Aモード中はAナンバーを、Bモード中はBナンバーを表示します。デュアルモード中は「切替」を選択すると、Aナンバー、Bナンバーが切替わり表示されます。

※2in1設定をONのままドコモUIMカード（FOMAカード）を代入してもBナンバーの情報は消えないので、ご注意ください。  
※機種により操作が異なります。

## 自分の電話番号などプロフィール情報を個別に管理できます！

自分の電話番号（マイプロフィールなど）をAモード、Bモードで個別管理が可能です。デュアルモードでは、どちらの電話番号も確認・編集することができます。



## 2in1機能を停止するには？

「2in1設定」から「2in1機能OFF」を選択します。  
2in1機能を停止する場合は「YES」を選択します。

※2in1機能停止中でも基本使用料はかかります。  
※2in1機能を停止しても、Bナンバーは着信します（一部の機種を除き、Aナンバー、Bナンバーのどちらへの着信であるか区別はできません）。  
※2in1機能を停止にしても、着信回避機能は停止されません。



## 着信回避機能

着信回避機能では番号ごとに着信を規制することができます。

オススメ!

【例】Bナンバーの着信回避を開始設定にした場合



Bナンバーへは着信せず、電源OFF/圏外と同様のガイダンスが流れます。  
また、留守番電話が開始されている場合は、留守番電話へ接続され、転送でんわが開始されている場合は、転送されます。

※本機能設定中に該当の番号に着信があった場合、着信履歴は残りません。「着信通知サービス」を設定していれば、SMSで通知されます。  
※着信回避機能を設定中でもメールやSMSは受信します。  
※Bナンバーからの「119（警察への緊急通報）」「112（海上での緊急通報）」「110（消防・救急への緊急通報）」への発信は、Bナンバーで発信してもAナンバーが着信側に通知されます。そのため、着信回避機能などでAナンバーに着信しない設定している場合、警察、消防および海上保安庁からの折り返しの電話がかかってきてもこれらの電話を着信できるよう、緊急通報を行ったときは、次の各機能の設定を自動変更いたします。  
・着信回避機能で、Aナンバーを「着信しない」設定している場合は、緊急通報時、「着信する」設定に自動変更します。  
・Aナンバーの留守番電話サービスまたは転送でんわサービスの呼出時間を「0秒」に設定し、サービスを「開始」している場合は、緊急通報時、「停止」設定に自動変更します。  
自動変更後は、緊急機関からの折り返し以外の電話についても着信します。設定を戻したい場合は、あらかじめ設定操作を行ってください。

●設定方法は、18ページをご覧ください。

## 着信回避機能の設定

### ●端末画面からの操作

※SH706ie・D705i・F705i・SH705i・D705iμおよび904iシリーズのお客さまは画面からの操作はできません。「ダイヤルボタン操作」をご覧ください。



### ②「着信回避設定」画面からできる操作

着信回避設定変更	Aナンバー、Bナンバーの着信をモードにかかわらず規制します。 ※「モード切替連動設定」を「開始」に設定している場合、「停止」に切替える必要がある旨の確認画面が表示されます。
着信回避設定確認	設定状態が確認できます。
モード切替連動設定*	開始にすると、2in1のモード切替に連動して着信回避設定が自動的に変更され、デュアルモードではA・Bナンバーが、AモードではAナンバーのみが、BモードではBナンバーのみが着信します。 <b>便利!</b>
着信回避設定(海外)	海外でAナンバー、Bナンバーの着信回避設定が行えます。 ※「モード切替連動設定」を「開始」に設定している場合、「停止」に切替える必要がある旨の確認画面が表示されます。

\*「モード切替連動設定」開始時は、圏外ではモード切替ができません。

### ●ダイヤルボタン操作(無料)

※着信回避設定変更・確認のみご利用可能です。  
※デュアルモードではAナンバー・Bナンバーのどちらで発信するかを選択できます。



※他の電話機からの遠隔操作でも設定が行えます。  
FOMA、一般電話、NTT公衆電話から「着信回避機能」を設定する場合は、090-910-1111000(無料)へ発信し、Aナンバーを指定して操作を行ってください。

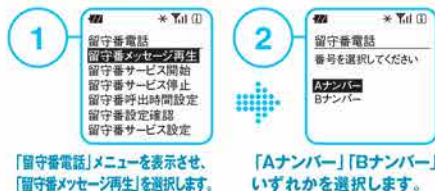
## 留守番電話サービスの設定

Aモード中はAナンバー、Bモード中はBナンバーの設定となります。  
デュアルモード中は、Aナンバー、Bナンバーそれぞれの設定が可能です。

### ● 開始 (例:デュアルモードの場合)



### ● 留守番電話再生 (例:デュアルモードの場合)

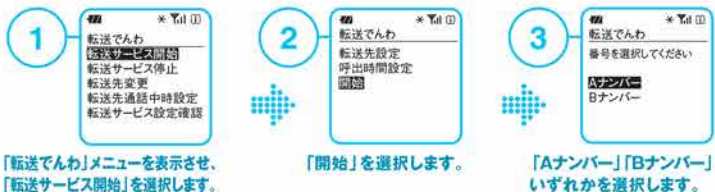


※A・Bナンバーそれぞれ開始/停止、応答ガイダンス(音声・テレビ電話)、不在案内の応答ガイダンス、発信者番号案内、伝言メッセージの再生ができます。上記の端末画面からの操作以外にも、4桁の番号へ発信するダイヤルボタン操作での設定も可能です。※伝言メッセージはA・Bナンバーそれぞれ40件(音声電話20件+テレビ電話20件)まで保存可能です。※着信通知サービスのSMSは、番号ごとに通知します。※呼出時間の設定は、A・Bナンバー共通です(個別に設定することはできません)。

## 転送でんわサービスの設定

Aモード中はAナンバー、Bモード中はBナンバーの設定となります。デュアルモード中は、Aナンバー、Bナンバーのいずれかを選択します。ただし、転送先、呼出時間、ガイダンスの有無などの各種設定は、A・Bナンバー共通となります(個別に設定することはできません)。

### ● 開始 (例:デュアルモードの場合)



※留守番電話サービス、転送でんわサービスのご契約者が新たに2in1を利用する場合、Bナンバーの留守番電話サービス、転送でんわサービスの開始/停止はAナンバーの設定と同様になります。2in1ご利用の方が新たに留守番電話サービスをご契約いただいた場合、Bナンバーの留守番電話サービスは開始となります(転送でんわサービスが開始の場合は、転送でんわ設定が優先されます)。2in1ご利用の方が新たに転送でんわサービスをご契約いただいた場合、Bナンバーの転送でんわサービスは停止となります。

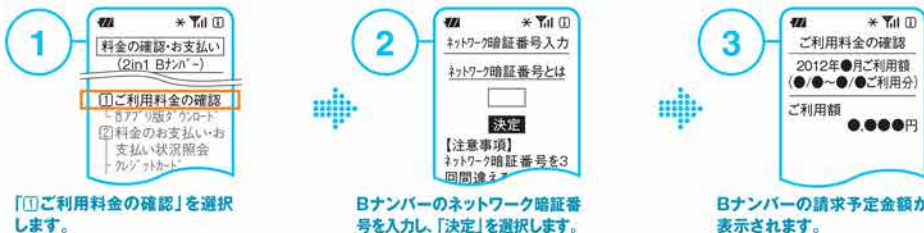
●留守番電話サービス、転送でんわサービスの設定は、他の電話機からの遠隔操作も行えます。ただし、遠隔操作を行う際、「Aナンバーで発信しBナンバー指定の操作」および「Bナンバーで発信しAナンバー指定の操作」はできません。●Bナンバー指定の遠隔操作を行う場合には、事前にBナンバー契約のネットワーク暗証番号の設定が必要です。

留守番電話サービスなどネットワークサービスについて詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

## Bナンバーの料金案内

Bナンバーのご利用料金がiモードの料金案内サイトで確認できます。  
※事前にBナンバー契約のネットワーク暗証番号の設定が必要です。

① 料金の確認・お支払い(2in1 Bナンバー)画面までの操作 iMenu → お客様サポート → 料金確認・診断 → 料金の確認・お支払い → 2in1 Bナンバーの確認はコチラ



※iアプリ版ドコモ料金案内はご利用いただけません。

# Bアドレスにかかわる操作方法

Bアドレスではご利用の機種により、ケータイ本体でのメール送受信またはWEBメールでの送受信となります。

## ケータイ本体でのメールとは?

Aアドレスのメールと同様の操作でデコメールや添付ファイルメールも送信ができ便利です。

※別途設定いただくことでWEBメールも利用することが可能です。詳しくは、27ページをご覧ください。

## 非対応端末

(平成27年4月現在)

2in1対応端末のうち、下記端末は非対応端末です。

F-01A、F-02A、F-03A、F-04A、N-01A、N-02A、N-03A、N-04A、N-05A、N-06B、P-01A、P-02A、P-03A、P-04A、P-05A、P-06A、P-10A、SH-01A、SH-02A、SH-03A、SH-04A、906i・905i・904i・706i・705iシリーズ

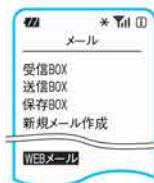
## WEBメールとは?

WEB上でメールを預かり、必要なときにアクセスしてメールを送受信することができます。また、必要なメールだけケータイに保存することができるので、Bアドレスをメールマガジンや大容量添付メールの受信先に設定しておく便利です。

## WEBメールの各操作は WEBメールTOPページから行います。

ケータイ本体でのメール非対応端末からは、「メール」メニューの「WEBメール」を選択します。iモードパスワードを入力し、「決定」を選択するとWEBメールTOPページが表示されます。

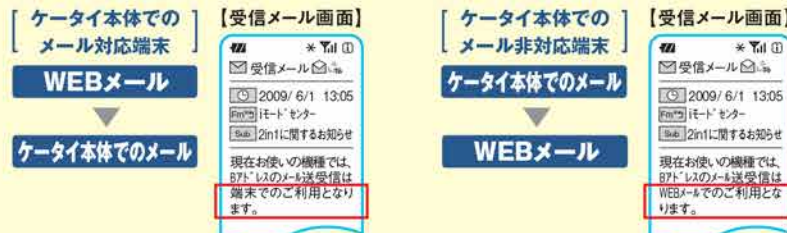
※無通信状態が一定時間経過すると、自動的にログアウトします。  
この場合、保存していない編集中のメールは破棄されます。



ケータイ本体でのメール対応端末からは iMenu → お客様サポート → 各種設定(確認・変更・利用) → その他サービス設定・確認 → 2in1 WEBメール

## 送受信方法の設定切替

ケータイ本体でのメール対応端末、非対応端末においてドコモUIMカード(FOMAカード)の差し替えを行った場合、初めて(AまたはBアドレス宛に)メールを受信したタイミングで、自動的にケータイ本体でのメール・WEBメールの設定が変更となります。



## ケータイ本体でのメールの操作方法

### メールメニューの「新規メール作成」からのメール送信

操作パターンは、お使いの機種により異なります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

#### ●デュアルモードで送信する場合<アドレスを入力し、送信する場合>

**パターン1** 「送信」を選択すると、A・Bアドレスの選択画面が表示されます。

**1** 「メール」画面から「新規メール作成」を選択します。

**2** 宛先・タイトル・本文を入力し、「送信」を選択します。\*

**3** 「Aアドレス」「Bアドレス」から送信したいアドレスを選択します。

\*電話帳から宛先を引用した場合は、電話帳2in1設定に従って送信元アドレスを自動的に設定します。共通設定の電話帳の場合はAアドレスからの送信となります。

#### パターン2

**1** 「メール」画面から「新規メール作成」を選択します。

**2** 「Bアドレス」を選択します。

**3** 宛先・タイトル・本文を入力し、「送信」を選択します。  
※画面はBアドレスを選択した場合のイメージです。

### 返信・転送、送受信履歴などからのメール送信

それぞれ発着信、送受信したナンバー、アドレスに従って、自動的に送信元アドレスを設定します。

## WEBメールの操作方法

iモード上の専用メールサイトを利用して送受信が行えます。\*送信について詳しくは、24ページ「新規メール作成」をご覧ください。  
\*ケータイ本体でのメールをご利用の場合、専用メールサイトからの確認はできません。

### 〈受信に関する操作〉 \*2in1ご契約時は「①自動端末保存(クイック返信)」に初期設定されています。

- ①自動端末保存(クイック返信)・・・メールが自動的に端末保存され、メールの文末に返信/転送画面にアクセスできるURLが挿入されています。
- ②自動端末保存・・・メールが自動的に端末保存されます。
- ③新着通知メール・・・メール受信時に端末へ通知メールが届きます。
- ④通知なし

自動端末保存(クイック返信)/自動端末保存および新着通知メールの受信設定までの画面操作  
iMenu → お客様サポート → 各種設定(確認・変更・利用) → メール設定 → Bアドレスメール設定 → iモードパスワードを入力し、「決定」を選択 → 新着メール受信設定

### 自動端末保存(クイック返信)/自動端末保存

【返信/転送URL付き】  
受信メール画面

☑ 返信/転送はこちら  
(To reply)  
<http://ml.docomo.ne.jp/110>

\*自動端末保存された場合、WEBメールサイト上では既読メールとなります。

### 新着通知メール利用時の認証方法

**1** 新着通知メールのURLを選択し、サイトに接続します。

**2** iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。

**3** 「受信メール」一覧画面が表示されます。\*

\*フォルダを作成している場合は「受信メールフォルダ」画面が表示されます。

### 通知なし

**1** WEBメールTOPページから「受信メール」を選択します。

**2** 「受信メール」一覧が表示\*されたら、確認したいメールのタイトルを選択します。

**3** 「受信メール詳細」画面が表示されます。

\*フォルダを作成している場合は「受信メールフォルダ」画面が表示されます。

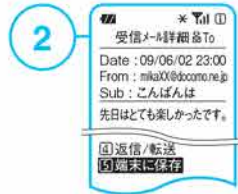
\*Aアドレスのメールボックスの最大保存件数・容量を超えた場合などは受信できないことがあります。  
 \*WEBメールTOPページ以降のページには、画面メモやブックマークなどから直接アクセスすることはできません。  
 \*WEBメールTOPページの「お知らせ」が表示されている場合、2in1に関する情報をご覧ください。  
 \*受信メールの最大保存件数は合計500通、保存容量は合計20MBです。この条件を超えた場合、未保護の既読メールのうち、古いものから順に削除します(保存期間に制限はありません)。  
 \*WEBメールサイト上で、電話番号、URL、メールアドレスが記載されたメールを受信しても、phone to機能、web to機能、mail to機能はご利用いただけません。なお、デコメール内に電話番号・URL・メールアドレスを記載したメールを受信した場合は、phone to機能、web to機能がご利用いただけます。端末で受信したWEBメールは、デュアルモードではmail to機能もご利用可能です(Aアドレスからのメール送信となります)。また、デュアルモード中のphone to機能はAナンバーもしくはBナンバーで発信するかを選択できます。

## 端末保存

WEBメールサイト上のメールを端末に受信し、保存することができます。



「受信メール」一覧が表示されたら、保存したいメールのタイトルを選択します。

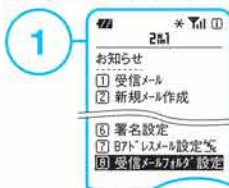


「受信メール詳細」画面が表示されたら、「端末に保存」を選択します。

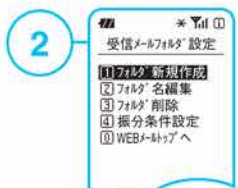
※画像ファイルなどの添付ファイルは、WEBメールサイト上では確認できないため、端末に保存する必要があります。  
※添付ファイルがある場合などは、WEBメールサイト上で内容を確認することができないため、WEBメールを端末（本体）に保存する必要があります。保存にあたってはパケット通信料がかかります。

## フォルダ機能

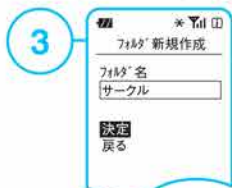
●フォルダ新規作成 フォルダ機能では、受信メールのフォルダを10個まで作成することができます。



WEBメールTOPページから「受信メールフォルダ設定」を選択します。



「フォルダ新規作成」を選択します。

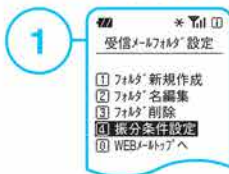


フォルダ名を入力し、「決定」を選択します。

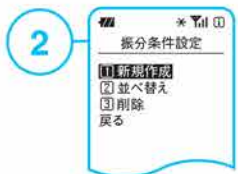
- 「フォルダ名編集」は「受信メールフォルダ設定」画面から「フォルダ名編集」を選択し、編集したいフォルダを選びます。フォルダ名を入力後、「決定」を選択します。
- 「フォルダ削除」は「受信メールフォルダ設定」画面から「フォルダ削除」を選択し、削除したいフォルダを選びます。「フォルダ削除確認」画面で「はい」を選択します。

## ●振分条件設定

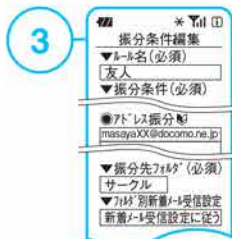
メールをどのフォルダに振り分けるか設定できます。



「受信メールフォルダ設定」画面から「振分条件設定」を選択します。



「新規作成」を選択します。



「ルール名(必須)」「振分条件(必須)」「アドレス振分」「振分先フォルダ(必須)」を入力し、「決定」を選択します。

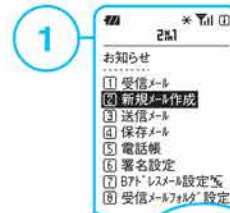
※「フォルダ別新着メール受信設定」を選択すると、「新着メール受信設定に従う」「自動端末保存」「新着メール通知」「通知なし」が選べます。

●WEBメールでは、新着メール受信設定を『通知なし』、振分条件編集のフォルダ別新着メール受信設定(③の画面)を『自動端末保存』と設定することで、メルマガは「通知なし」、友人からは「自動端末保存」といった便利な使い分けをすることができます。

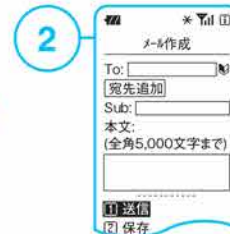
※「受信メール」一覧画面にある「フォルダ内検索」では、指定した条件に合致するメールのみ表示させることができます。

## <送信に関する操作>

### 新規メール作成



WEBメールTOPページから「新規メール作成」を選択します。



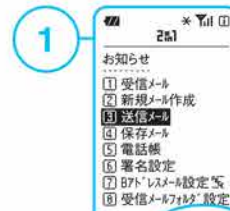
宛先・タイトル・本文を入力し、「送信」を選択します。

※宛先を入力する際、携帯電話機の電話帳を参照することもできます。

※新規の添付ファイル追加およびデコメール・デコメ絵文字の送信はできませんが、添付ファイル付受信メールを送信する場合のみ添付ファイル送信が可能です(再送が制限された制限付ファイルは転送時に自動的に削除されます)。

※デュアルモードご利用中に端末から新規モードメールを作成する場合、Bモードの電話帳からメールアドレスを引用することが可能ですが、Aアドレスによるメール送信となります。

### 送信メール確認



WEBメールTOPページから「送信メール」を選択します。

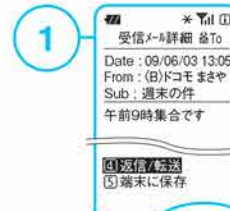


確認したいタイトルを選択します。

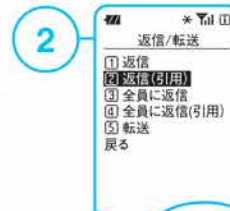
※送信メールの最大保存件数は合計100通、保存容量は合計4MBです。この条件を超えた場合、未保護の送信メールのうち、古いものから順に削除します(保存期間に制限はありません)。  
※送信メールを利用して編集や再送信することも可能です。

## 返信/転送

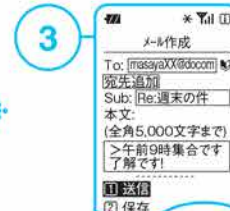
### ●返信(引用)する場合



「受信メール詳細」画面から「返信/転送」を選択します。



「返信(引用)」を選択します。

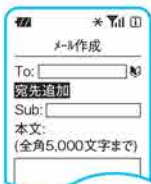


本文を入力し、「返信」を選択します。

※転送する場合は、①の画面で「転送」を選択し、宛先を入力後「返信」を選択します。

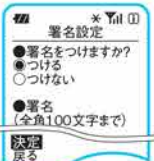
## 宛先追加

宛先を最大4件まで追加することが可能です。宛先種別はTo、Cc、Bccから選択することができます。



「メール作成」画面で「宛先追加」を選択し、追加したいアドレスを入力します。

## 署名設定

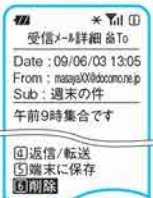


WEBメールTOPページから「署名設定」を選択し、署名を「つける」を選び、署名を入力後「決定」を選択します。

※「署名設定」画面で事前に署名を登録しておく、新規メール作成および引用をしない返信の場合は自動的に本文に表示されます。

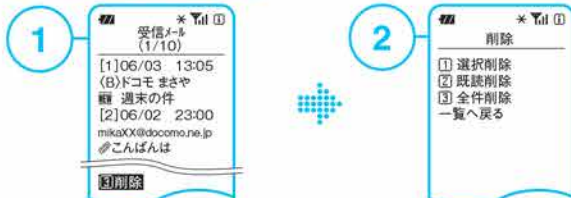
## 削除

### ● 1件削除する場合



「受信メール詳細」画面で「削除」を選択します。

### ● 複数削除する場合



「受信メール」一覧画面で「削除」を選択します。

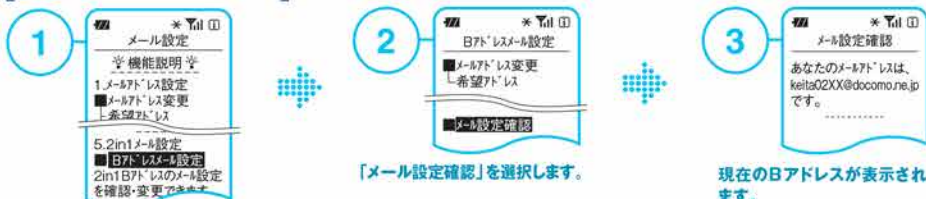
「選択削除」「既読削除」「全件削除」のいずれかを選択します。

※「既読削除」とは、フォルダ内の保護されたメール以外の既読メールをすべて削除します。 ※「全件削除」とは、フォルダ内の保護されたメール以外のメールをすべて削除します。

## Bアドレスに関する各種設定(ケータイ本体でのメール・WEBメール共通)

### Bアドレスの確認

①メール設定画面までの操作 iMenu → お客様サポート → 各種設定(確認・変更・利用) → メール設定



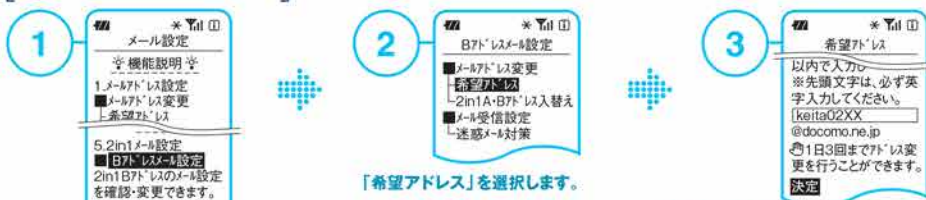
「メール設定」画面から「Bアドレスメール設定」を選択し、iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。

※WEBメールTOPページの「Bアドレスメール設定」からも同様に設定を行うことが可能です。

### Bアドレスの変更

2in1お申込み時にBアドレスは、ランダムな英数字に設定されています。

①メール設定画面までの操作 iMenu → お客様サポート → 各種設定(確認・変更・利用) → メール設定



「メール設定」画面から「Bアドレスメール設定」を選択し、iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。

※Bアドレスの変更はモードの切替に関係なく、「Bアドレスメール設定」にて行います。 ※WEBメールTOPページの「Bアドレスメール設定」からも同様に設定を行うことが可能です。 ※2in1の利用お申込みをする前のFOMAでご利用していたメールアドレスをBアドレスとして利用することができます。詳しくは、8ページ<Bアドレスに関する注意事項>をご覧ください。 ※アドレスリセット、シークレットコード登録など一部の機能がご利用いただけません。

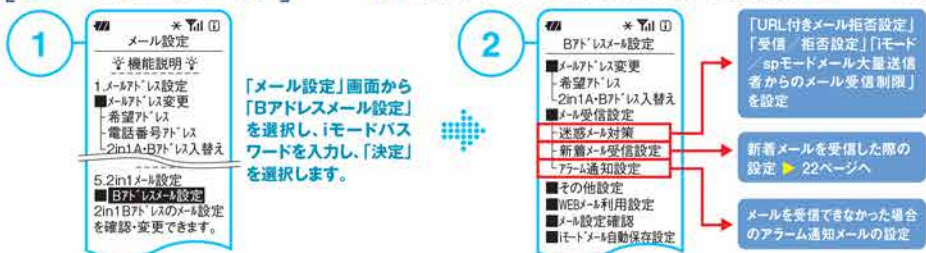
### 「メアド変えても転送サービス」で、Bアドレスを変えてもあんしん!

「メアド変えても転送サービス」(110円(税込)/回)を利用すれば、Bアドレスを変更しても以前(1つ前)のBアドレス宛のメールを60日間受信できます。 ※「メアド変えても転送サービス」の詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。

## その他設定

Bアドレスメール設定では、Aアドレスとは別にBアドレス専用以下の設定を行うことが可能です。 ※設定によっては、Aアドレスに従わせることもできます。

①メール設定画面までの操作 iMenu → お客様サポート → 各種設定(確認・変更・利用) → メール設定



●画面は実際とは異なる場合があります。

## 「ケータイデータお預かりサービス」で、とっても便利!

●名前変換機能 「ケータイデータお預かりサービス」を利用して電話帳データを保存していれば、そのデータを用いて「受信メール」「送信メール」画面などのメールアドレスを名前変換することができます。また、電話帳2in1設定のA・B・共通も表示されます。

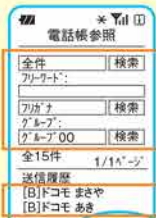
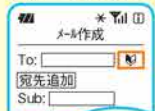
### ●電話帳参照機能

「新規メール作成」や「宛先追加」、「フォルダ内検索」、「振分条件設定」時にお預かりセンターのデータからメールアドレスを引用することができます。

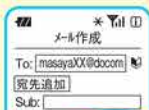
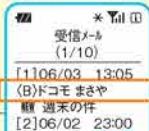
「メール作成」画面の宛先入力欄の横に電話帳参照ボタン(本の絵文字)が表示されます。このボタンを押すことで、電話帳データの中からメールアドレスが引用できます。電話帳データの検索方法は、「全件」「送信履歴」「受信履歴」/50音順検索、「フリワード検索」「グループ検索」の3種類があります。

詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

【新規メールを作成する場合】



【受信メール画面】

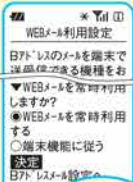


## ケータイ本体でのメール対応端末でも、WEBメールを利用することが可能です。

[ Bアドレスメール設定画面までの操作 ] iMenu → お客様サポート → 各種設定(確認・変更・利用) → メール設定  
→ Bアドレスメール設定 → iモードパスワードを入力し、「決定」を選択



「Bアドレスメール設定」画面から「WEBメール利用設定」を選択します。



「WEBメールを常時利用する」を選び、「決定」を選択します。

## メールのポケット通信料について

- ケータイ本体でのメール  
iモードメールと同様です。
- WEBメール  
WEBメールとiモードメールで、メール送受信などのポケット通信料が異なります。

メールのご利用が多い方におすすめ!

パケ・ホーダイダブル 定額制

<概算>【税込】

	パケット定額(割引)サービスなし	パケ・ホーダイダブル	操作方法記載ページ
WEBメールTOP	無料	無料	20ページ
WEBメール認証	無料	無料	
受信メール一覧	約14.3~15.4円	約5.5円	22ページ
受信メール詳細(全角100文字)	約5.5~6.6円	約2.2~3.3円	
新規メール作成	約4.4~5.5円	約1.1~2.2円	24ページ
新規メール送信(全角100文字)	約3.3~4.4円	約1.1~2.2円	

※パケットバック10、パケットバック30、パケットバック60、パケットバック90は、パケット割引サービスなしのそれぞれ1/2、1/4、1/10、3/40の料金となります。  
パケットバック10、パケットバック30は、平成20年12月31日をもって新規お申込み受付を終了いたしました。  
パケットバック60、パケットバック90は、平成21年3月31日をもって新規お申込み受付を終了いたしました。  
※料金は目安です。WEBメールのご利用状況により、パケット通信料が高くなる場合がありますので、ご注意ください。

## ! Aアドレスのメール機能停止を行うと、Bアドレスも停止となります。

メールに関する注意事項など詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

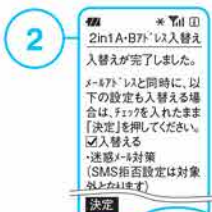
## A・Bアドレス入替え

AアドレスとBアドレスの入替えが可能です。

[ ① 2in1 A・Bアドレス入替え画面までの操作 ] iMenu → お客様サポート → 各種設定(確認・変更・利用) → メール設定  
→ 2in1 A・Bアドレス入替え → iモードパスワードを入力し、「決定」を選択



入替え後のメールアドレスを確認し、「決定」を選択します。



迷惑メール対策などのメール設定も入替える場合は、「入替える」にチェックを入れたまま「決定」を選択します。

- メールアドレスの入替えと同時に、メール設定の一部を入替えることができます。  
(入替え可能な設定)・迷惑メール対策(SMS拒否設定は対象外となります)・メールサイズ制限・メールヘッダ情報受信設定・未承諾広告メール拒否  
(入替え不可能な設定)・国際MMS受信/拒否設定・新着通知メール受信設定  
・アラーム通知設定・WEBメール利用設定・フォルダ設定・フォルダ振分条件設定・署名設定
- Aアドレスが番号アドレス(電話番号@docomo.ne.jp)の場合は、メールアドレスの入替えができません。
- メアド変えても転送サービスをご利用中の場合は、メールアドレスの入替えと同時に、継続の有無を選択できます。継続しない場合は、サービスの設定は解除されますが、メアド変えても転送サービス利用料はかかりません。
- メアド変えても転送サービスをご利用中で、Aアドレスの転送元アドレスが番号アドレス(電話番号@docomo.ne.jp)の場合は、メールアドレスを入替えると自動的にサービスの設定が解除されます。ただし、メアド変えても転送サービス利用料はかかりません。

## ご利用上の注意

### <2in1のご利用に関する注意事項>

- Bナンバーでは、パケット通信、SMS、イマドコサーチ、ケータイお探しサービスなどはご利用いただけません。ただし、ドコモまたは国内他事業者の携帯電話から送信されたSMSの受信は可能です。
- Bナンバーからの「110(警察への緊急通報)」「112(海上での緊急通報)」「119(消防・救急への緊急通報)」への発信は、Bナンバーで発信してもAナンバーが着信側に通知されます。そのため、着信回避機能などでAナンバーに着信しない設定にしている場合、警察、消防および海上保安庁からの折り返しの電話がかかってきてもこれらの電話を着信できるよう、緊急通報を行ったときは、次の各機能の設定を自動変更いたします。  
・着信回避機能で、Aナンバーを「着信しない」設定にしている場合は、緊急通報時、「着信する」設定に自動変更します。  
・Aナンバーの留守番電話サービスまたは転送でんわサービスの呼出時間を「0秒」に設定し、サービスを「開始」している場合は、緊急通報時、「停止」設定に自動変更します。  
※自動変更後は、緊急機関からの折り返し以外の電話についても着信します。設定を戻したい場合は、あらかじめ設定操作を行ってください。
- 2in1の利用をお申込み後、2in1サービスをご利用いただくためには、お客さまご自身の端末操作により、2in1機能を開始にする必要があります。また、圏外時など、2in1開始/停止の操作ができない場合があります。
- 2in1の利用廃止をした場合には、お客さまご自身の端末上の操作で2in1機能を停止してください。なお、2in1機能を停止しただけでは、2in1の利用を廃止したことにはなりません(2in1機能を停止にしても、端末に保存されている2in1の設定情報は消去されません)。
- 端末操作で設定リセットをした場合、2in1機能が停止になります。
- 2in1対応端末から2in1非対応端末へ変更しても、ケータイデータお預かりサービスでお預かりしている電話帳データの電話帳2in1設定は消去されません。
- 2in1非対応端末・2in1機能停止中の2in1対応端末・904iの一部機種などで外部メモリ(microSD等)内の電話帳やメールなどのデータを参照すると、電話帳2in1設定・受信アドレスにかかわらず、すべてのデータが表示されます。
- 2in1対応端末で受信メールの全件削除を行うと、端末に保存されているA・Bの両モードのメールがすべて削除されます。
- Bナンバー宛のSMSをドコモUIMカード(FOMAカード)へ移動した場合、Aナンバー宛のSMSとなります。
- 2in1非対応端末では、Bアドレス宛のメールの受信は可能ですが、WEBメールサイトおよびBアドレスメール設定画面へのアクセスができません。
- ドコモの携帯電話機などのSIMロックを解除し、他社のSIMカードを挿入してご利用された場合、2in1はご利用いただけません。また、ドコモの携帯電話機以外の携帯電話などにドコモUIMカード(FOMAカード)を挿入してご利用された場合も、2in1および本誌に記載する2in1の各機能をご利用いただけません。
- 本誌はドコモUIMカード(FOMAカード)とドコモの携帯電話機でご利用になられた場合のご利用ガイドブックとなります。

### <海外で利用する場合の注意事項>

- 渡航先の国・地域によっては、留守番電話・転送でんわサービスの開始/停止設定ができない場合があります。
- 渡航先での発信は、お客さまのモード設定にかかわらず、Aナンバーのみでのご利用となります。Bナンバーで発信しようとする、端末画面に発信できない旨のエラーメッセージが表示されます。また、着信について、海外事業者によってはどの番号に対する着信かを判別できず、Bナンバーへの着信もAナンバーへの着信として表示される場合があります。その場合、Aナンバーの着信設定(表示、着信音など)が反映されます。
- 渡航先でご利用いただいたBナンバーの着信料・着信転送料は、Aナンバーの通話・通信料に合算して請求されます(着信回避機能を利用されると、Bナンバーの着信を規制することもできます)。
- 渡航先では、2in1開始/停止の操作などができない場合があります。
- WORLD WING利用停止目安額の対象となる月間利用累積額は、国際ローミング時に利用された2in1のAナンバーとBナンバーのご利用分の合計額が含まれます。





## 総合お問い合わせ〈ドコモ インフォメーションセンター〉

各種ご注文、紛失による利用中断・再開なども受付しております。

### ●ドコモの携帯電話からの場合

(局番なし) **151** (無料)

※一般電話などからはご利用になれません。

### ●一般電話などからの場合

**0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00(年中無休) ※番号をよくお確かめの上、おかけください。

●「2in1」「2in1」ロゴはNTTドコモの登録商標です。 ●「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。 ●掲載されているサービス名・商品名は各社の商標または登録商標です。 ●内容については変更する場合があります。

本冊子の内容は2021年9月現在のものです **21.09【第33版】**

株式会社NTTドコモ



危険です、  
歩きスマホ。

